

平成28年 第5回

# 戸田市教育委員会定例会

平成28年4月21日（木）午後4時00分

戸田市役所3階教育委員室

戸田市教育委員会

# 第5回教育委員会（定例会）次第

1 開会

2 前回の会議録の承認

3 報告事項 別添 資料No.1のとおり

4 議事

ページ

(1) 議案

議案第16号 平成28年度戸田市就学支援委員会委員の委嘱について…………… 1

議案第17号 戸田市教育委員会事務局職員の人事異動（案）について……………当日配付

5 その他

(1) 次回の教育委員会の日程（案）

平成28年5月19日（木）午前9時30分～

(2) その他

6 閉 会

# 報告事項

平成28年第5回教育委員会(定例会)

平成28年4月21日(木)

戸田市役所3階 教育委員室

# 1 報告事項

ページ

- ① 第3次戸田市教育振興計画実施計画について……………別紙  
(教育総務課)
- ② 平成27年度第2回戸田市海外留学奨学生について……………1  
(教育総務課)
- ③ 平成27年度入学準備金貸付内訳について……………3  
(教育総務課)
- ④ 平成28年度第1回奨学資金貸付内訳(新規分)について……………4  
(教育総務課)
- ⑤ 戸田市立小学校卒業児童の私立中学校等への進学者数について……………5  
(学務課)
- ⑥ 平成28年度児童生徒数及び学級数について……………6  
(学務課)
- ⑦ 戸田市立小・中学校通学区審議会5号委員の退職に伴う委員の変更について……………7  
(学務課)
- ⑧ 教育政策担当の取組について……………8  
(教育政策室)
- ⑨ 埼玉県学力・学習状況調査の分析と活用について……………9  
(教育政策室)
- ⑩ 新しい学びの創造について……………10  
(教育政策室)
- ⑪ 「平成28年度 指導の重点・主な施策」について……………当日配付  
(教育政策室)
- ⑫ 生徒指導の推進について……………16  
(教育政策室)
- ⑬ 「平成28年度 小・中学校運動会・体育祭 実施日等一覧」について……………17  
(教育政策室)
- ⑭ 平成28年度南部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問の予定について……………18  
(教育政策室)
- ⑮ 戸田市民大学認定講座について……………19  
(生涯学習課)
- ⑯ 市史編さん事業の継続(最終年度)について……………資料なし  
(図書館・郷土博物館)
- ⑰ その他

(別紙)  
報告事項①

## 第3次戸田市教育振興計画実施計画 【平成28～32年度】

生き生きと 共に育む 教育のまち 戸田  
～ とだっ子 やり抜く力で 未来に夢を ～

平成28年4月  
戸田市教育委員会

# 目 次

	ページ
<b>第 1 部 総論</b>	
1 実施計画の位置付け	2
2 実施計画の期間	2
3 実施計画の進行管理	2
4 実施計画の目標指標数	2
	ページ
<b>第 2 部 第 3 次戸田市教育振興計画実施計画</b>	
基本目標 1 やり抜く力を育む教育を推進する	3
基本目標 2 よりよい教育環境を整備する	5

## 第1部 総論

### 1 実施計画の位置付け

実施計画は、第3次戸田市教育振興計画に掲載した基本理念・基本目標を実現するための具体的事業のうち、優先的、重点的に取り組む事業を明らかにするものです。

### 2 実施計画の期間

本実施計画の期間は、平成28年度から平成32年度までの5年間とします。

### 3 実施計画の進行管理

本計画を効果的に推進するために、戸田市行政評価システムによる評価と連動させ、事業状況を把握し、適切な進行管理を行います。

また、本計画は事業を取り巻く状況等の変化により、見直しが必要となる場合も生じるため、1年毎に見直しを行います。

### 4 実施計画の目標指標数

基本目標		目標指標数
施策の方向		
1	やり抜く力を育む教育を推進する	
	1 確かな学力の育成	5
	2 豊かな心の育成	6
	3 健やかな体の育成	2
2	4 国際社会で活躍できる人材の育成	2
	よりよい教育環境を整備する	
	5 新しい学びの創造	2
	6 教員の資質向上・支援	1
	7 学校施設・設備の充実	2
	8 特別支援教育の充実	3
	9 家庭・地域の教育力向上	4
10 家庭・学校・地域の連携	3	
	11 生涯学習・生涯スポーツの推進	3
合 計		33

第2部 第3次戸田市教育振興計画実施計画

基本目標1 やり抜く力を育む教育を推進する

(施策の方向1) 確かな学力の育成

■目標指標

目標指標	現状 (平成27年)	目標 (平成32年)	計画値					目標を達成するに当たっての課題・取組	
			H28	H29	H30	H31	H32		
全国学力・学習状況調査A問題(国語、算数・数学)の全国平均正答率と戸田市平均正答率との差	小学校 国語	-0.7	+1.0	-0.35	0	0.35	0.7	1.0	課題 講義形式の授業 能動的学びの不足
	小学校 算数	-0.2	+2.0	0.24	0.68	1.12	1.56	2.0	
	中学校 国語	+0.2	+2.0	0.56	0.92	1.28	1.64	2.0	取組 教師の指導力向上のための研修会の充実 アクティブ・ラーニングの推進
	中学校 数学	+0.5	+2.5	0.9	1.3	1.7	2.1	2.5	
戸田市教職員専門研修でアクティブ・ラーニングを取り入れた実施回数	10回	20回	12回	14回	16回	18回	20回	課題 教職員の意識改革	
			取組 企業と連携した研修の企画・運営						
授業の内容がわかる児童生徒の割合	小学校	88.0%	90.0%	88.4%	88.8%	89.2%	89.6%	90.0%	課題 主体的、能動的な学びの不足
	中学校	76.0%	80.0%	76.8%	77.6%	78.4%	79.2%	80.0%	取組 教師の指導力向上のための研修会の充実 アクティブ・ラーニングの推進
平日1時間以上家庭学習する児童の割合	小学校	63.0%	70.0%	64.4%	65.8%	67.2%	68.6%	70.0%	課題 家庭学習の習慣化と家庭への啓発
平日2時間以上家庭学習する生徒の割合	中学校	37.5%	45.0%	39.0%	40.5%	42.0%	43.5%	45.0%	取組 デジタルコンテンツの活用 家庭への啓発活動

(施策の方向2) 豊かな心の育成

■目標指標

目標指標	現状 (平成27年)	目標 (平成32年)	計画値					目標を達成するに当たっての課題・取組	
			H28	H29	H30	H31	H32		
国内姉妹・友好都市との交流	24件	29件	25件	26件	27件	28件	29件	課題 市民の積極的な交流事業への参加	
			取組 姉妹・友好都市の担当者との密接な連携						
多世代交流ひろば「わいわいスポット」の実施	5か所	20か所	10か所	13か所	15か所	18か所	20か所	課題 市民による活発な活用	
			取組 HP等での周知と店舗等への声掛け						
イベントでの清掃ボランティア数	のべ23人	のべ40人	のべ25人	のべ28人	のべ30人	のべ35人	のべ40人	課題 実施されているイベントの固定化	
			取組 イベントパンフレット掲載及び会場アナウンス						
イベントでの商い体験者数	のべ82人	のべ100人	のべ85人	のべ88人	のべ90人	のべ95人	のべ100人	課題 他のイベントとの重複による参加者減	
			取組 チラシ・ポスターでの周知						
不登校児童生徒の割合	小学校 (平成26年)	0.23%	0.17%	0.22%	0.20%	0.19%	0.18%	0.17%	課題 中学校の不登校生徒数の増加
	中学校 (平成26年)	2.74%	2.14%	2.64%	2.44%	2.34%	2.24%	2.14%	取組 小・中の一層の連携強化、SSWの活用
規律ある態度の達成度	小学校 (平成26年)	87%	90%	87%	87%	88%	89%	90%	課題 学校と家庭の取組の共有化
	中学校 (平成26年)	91%	93%	91%	91%	91%	92%	93%	取組 家庭・地域・学校が連携した子供への啓発



(施策の方向3) 健やかな体の育成

■目標指標

目標指標	現状 (平成27年)		目標 (平成32年)	計画値					目標を達成するに当たっての課題・取組	
				H28	H29	H30	H31	H32		
朝食を毎朝食べる児童生徒の割合	小学校	89.4%	91%	89.4%	90.0%	90.5%	90.8%	91.0%	課題	基本的生活習慣の確立
	中学校	85.3%	88%	85.3%	86.0%	86.5%	87.0%	88.0%	取組	早寝早起き朝ごはん等、家庭への啓発
新体力テストの総合評価がA・B・Cの児童生徒の割合	小学校	79.6%	82%	80.0%	80.5%	81.0%	81.5%	82.0%	課題	運動する子としない子の二極化 体力下位層の底上げ
	中学校	81.1%	85%	82.0%	83.0%	84.0%	84.5%	85.0%	取組	各校で年間を通した体力課題解決の取組の充実

(施策の方向4) 国際社会で活躍できる人材の育成

■目標指標

目標指標	現状 (平成27年)		目標 (平成32年)	計画値					目標を達成するに当たっての課題・取組	
				H28	H29	H30	H31	H32		
全国学力・学習状況調査B問題(国語、算数・数学)の全国平均正答率と戸田市平均正答率との差	小学校	+1.0	+3.0	+1.4	+1.8	+2.2	+2.6	+3.0	課題	講義形式の授業 能動的学びの不足
	中学校	-0.5	+1.5	-0.1	+0.3	+0.7	+1.1	+1.5	取組	教師の指導力向上のための研修会の充実 アクティブ・ラーニングの推進
中学校卒業時の英検3級以上取得率	25%		50%	50%	55%	60%	65%	70%	課題	児童生徒の英語力向上
									取組	英語授業の充実 英検3級受検費補助と受検対策

第2部 第3次戸田市教育振興計画実施計画  
基本目標2 よりよい教育環境を整備する

(施策の方向5) 新しい学びの創造

■目標指標

目標指標	現状 (平成27年)	目標 (平成32年)	計画値					目標を達成するに当たっての課題・取組	
			H28	H29	H30	H31	H32		
民間による学校支援日数	のべ50日	のべ6日	のべ640日	のべ640日	のべ640日	のべ640日	のべ640日	のべ640日	課題 民間教育事業者との打合せ時間の確保 取組 補習授業、ICTレッスンアドバイザー
新しい学びを促すICTシステムの活用をしている学校数	4校	18校	18校	18校	18校	18校	18校	18校	課題 導入後の活用率の向上 取組 ベネッセ「ミライシード」の導入

(施策の方向6) 教員の資質向上・支援

■目標指標

目標指標	現状 (平成27年)	目標 (平成32年)	計画値					目標を達成するに当たっての課題・取組	
			H28	H29	H30	H31	H32		
戸田市教職員専門研修参加人数	のべ197人	のべ250人	のべ210人	のべ220人	のべ230人	のべ240人	のべ250人	のべ250人	課題 研修参加者の固定化 研修内容の周知 取組 企業と連携したアクティブ・ラーニングを中心とした研修会

(施策の方向7) 学校施設・設備の充実

■目標指標

目標指標	現状 (平成27年)	目標 (平成32年)	計画値					目標を達成するに当たっての課題・取組	
			H28	H29	H30	H31	H32		
公共施設中長期保全計画実施学校数	のべ3校	のべ19校	のべ3校	のべ7校	のべ13校	のべ16校	のべ18校	のべ18校	課題 限られた財源内で安全・安心な教育環境を整備 取組 非構造部材耐震化、児童生徒像対策
設置場所を限定しない可動式コンピュータの配置学校数	0校	18校	0校	0校	2校	10校	18校	18校	課題 無線電話通信回線の適正な利用 取組 実証実験校での調査研究

(施策の方向8) 特別支援教育の充実

■目標指標

目標指標	現状 (平成27年)	目標 (平成32年)	計画値					目標を達成するに当たっての課題・取組	
			H28	H29	H30	H31	H32		
特別支援学級の設置率	50%	60%	60%	60%	70%	70%	70%	70%	課題 支援を必要とする児童生徒についての入級希望の把握 取組 設置計画のある通学区域の対象児童生徒保護者宛のアンケート調査
障害児相談支援利用者数	20人	140人	168人	168人	168人	168人	168人	168人	課題 障害児通所サービス申請時の障害児相談支援利用の浸透 取組 障害児相談支援事業者の拡大
1歳8か月児健診、3歳6か月児健診の平均受診率	94.1%	96%	94.3%	94.5%	95.0%	95.5%	96.0%	96.0%	課題 乳幼児健診の必要性の周知 取組 未受診者への受診勧奨の強化

(施策の方向9) 家庭・地域の教育力向上

■目標指標

目標指標	現状 (平成27年)	目標 (平成32年)	計画値					目標を達成するに当たっての課題・取組	
			H28	H29	H30	H31	H32		
男女共同参画啓発事業数	15事業	20事業	16事業	17事業	18事業	19事業	20事業	課題	事業・講座実施主体との連携・意識共有
								取組	事業・講座参加者増のための啓発活動強化 新規事業・講座の検討・実施
3歳6か月児健診における、21時までに就寝する児の割合	56%	70%	57%	58%	60%	65%	70%	課題	生活の多様化の中で、適切な生活リズムの獲得
								取組	乳幼児健診での保健指導の実施
民間保育所補助金、私立幼稚園振興補助金交付園数	34園	44園	34園	35園	38園	41園	44園	課題	民間保育所の用地確保 限られた財源内での保育所整備
								取組	戸田市子ども・子育て支援事業計画に基づき、民設民営の保育所を新設のうえ、補助・助成事業を実施
子育て支援センター利用者数	のべ12,089人	のべ13,000人	のべ12,271人	のべ12,453人	のべ12,635人	のべ12,817人	のべ13,000人	課題	子育て支援に対するニーズが多様化 活動拠点の更なる周知
								取組	子育てにおける不安感や孤独感を解消し、安心して子育てができるよう、サポート活動を展開

(施策の方向10) 家庭・学校・地域の連携

■目標指標

目標指標	現状 (平成27年)	目標 (平成32年)	計画値					目標を達成するに当たっての課題・取組	
			H28	H29	H30	H31	H32		
ボランティア・市民活動支援センターの登録団体数	174団体	199団体	179団体	184団体	189団体	194団体	199団体	課題	登録形骸化した団体の整理
								取組	HP及びパンフレットでの周知
青少年の居場所実施施設数	4施設	6施設	5施設	5施設	5施設	5施設	6施設	課題	地域的に公園等が少なく、遊び場が不足している地域においては、ボールで遊べる施設などの設置について市民からの要望がある。
								取組	遊び場が不足している地域において、学校の体育館の利用も含め、公共施設の有効活用について検討していく。
(仮) 彩湖自然学習サポーターの養成及び登録者数	0人	20人	2人	5人	10人	15人	20人	課題	ボランティア意識の醸成
								取組	各種行事、講座等で積極的働きかけを行う

(施策の方向11) 生涯学習・生涯スポーツの推進

■目標指標

目標指標	現状 (平成27年)	目標 (平成32年)	計画値					目標を達成するに当たっての課題・取組	
			H28	H29	H30	H31	H32		
市民大学参加者数	のべ2,730人	のべ2,870人	のべ2,760人	のべ2,780人	のべ2,810人	のべ2,840人	のべ2,870人	課題	新規受講者の開拓
								取組	多彩なカリキュラムの提供
水辺のスポーツ教室参加者数	のべ190人	のべ250人	のべ200人	のべ210人	のべ220人	のべ240人	のべ250人	課題	指導者の育成と参加者の安全確保
								取組	飽和状態であるボートコース以外の彩湖等を利用した新たな教室の開催
プロ選手・プロ芸術家と触れ合えるイベント数	0回	2回	1回	1回	1回	2回	2回	課題	多様な場の創出と情報の周知
								取組	広報紙だけでなく、HP、SNS等を利用した情報発信

## 平成27年度入学準備金貸付内訳について

平成28年4月11日現在

学校種別		貸付単価(円)	人数(人)	貸付金額(円)
高等学校 高等専門学校 専修学校(高等課程)	国公立	300,000	9	2,700,000
	私立	500,000	5	2,500,000
大学・短期大学 専修学校(専門課程)	国公立	400,000	1	400,000
	私立	600,000	24	14,400,000
合 計			39	20,000,000

申請者	42人
貸付決定者	42人
貸付済者	39人
貸付辞退者	3人
未貸付者	0人
貸付不決定者	0人

## 報告事項

### 平成28年度第1回奨学資金貸付内訳（新規分）について

学校種別		貸付単価(円) (年額)	人数(人)	貸付金額(円)
高等学校 高等専門学校 (1学年から3学年) 専修学校(高等課程)	国公立	120,000	2	240,000
	私立	180,000	2	360,000
大学・短期大学 高等専門学校 (4学年及び5学年) 専修学校(専門課程)	国公立	240,000	2	480,000
	私立	300,000	30	9,000,000
合 計			36	10,080,000

貸付申請者数 36人

貸付決定者数 36人

戸田市立小学校卒業児童の私立中学校等への進学者数について

学 校 名	平成28年度		
	A: 卒業者数(人)	B: 私立等進学者数(人)	B/A×100(%)
戸田第一小学校	148	17	11.49%
戸田第二小学校	177	22	12.43%
新曽小学校	109	10	9.17%
美谷本小学校	55	2	3.64%
笹目小学校	48	4	8.33%
戸田東小学校	84	8	9.52%
戸田南小学校	133	13	9.77%
喜沢小学校	55	5	9.09%
笹目東小学校	135	8	5.93%
新曽北小学校	121	12	9.92%
美女木小学校	69	9	13.04%
芦原小学校	78	12	15.38%
合計	1,212	122	10.07%

※ 私立中学校等(国立中学校、私立中学校)

# 報告事項

## 平成28年度児童生徒数及び学級数について

学校名		児童数(上段)・学級数(下段)							特支	計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年			
戸田第一小	児童数	174	167	164	148	129	145	17	944	
	学級数	5	5	5	4	4	4	3	30	
戸田第二小	児童数	166	165	171	167	140	161	18	988	
	学級数	5	5	5	5	4	5	3	32	
新曽小	児童数	100	110	114	110	105	97	0	636	
	学級数	3	4	3	3	3	3	0	19	
美谷本小	児童数	61	55	51	57	49	50	0	323	
	学級数	2	2	2	2	2	2	0	12	
笹目小	児童数	45	50	50	64	49	48	10	316	
	学級数	2	2	2	2	2	2	2	14	
戸田東小	児童数	164	142	129	115	117	96	0	763	
	学級数	5	5	4	3	3	3	0	23	
戸田南小	児童数	129	121	128	104	136	131	0	749	
	学級数	4	4	4	3	4	4	0	23	
喜沢小	児童数	62	53	65	65	62	67	5	379	
	学級数	2	2	2	2	2	2	1	13	
笹目東小	児童数	122	124	112	131	122	115	15	741	
	学級数	4	4	3	4	4	3	3	25	
新曽北小	児童数	136	123	115	110	128	108	19	739	
	学級数	4	4	3	3	4	3	4	25	
美女木小	児童数	121	95	86	84	77	85	4	552	
	学級数	4	3	3	3	2	3	1	19	
芦原小	児童数	113	115	126	91	97	92	0	634	
	学級数	4	4	4	3	3	3	0	21	
合計	児童数	1393	1320	1311	1246	1211	1195	88	7764	
	学級数	44	44	40	37	37	37	17	256	

学校名		生徒数(上段)・学級数(下段)						特支	計
		1年	2年	3年					
戸田中	生徒数	247	237	254				19	757
	学級数	7	6	7				3	23
戸田東中	生徒数	123	140	121				0	384
	学級数	4	4	4				0	12
美笹中	生徒数	91	100	99				0	290
	学級数	3	3	3				0	9
喜沢中	生徒数	143	143	142				13	441
	学級数	4	4	4				2	14
新曽中	生徒数	280	251	310				0	841
	学級数	7	7	8				0	22
笹目中	生徒数	184	216	196				23	619
	学級数	5	6	5				3	19
合計	生徒数	1068	1087	1122				55	3332
	学級数	30	30	31				8	99

戸田市立小・中学校通学区域審議会委員

任期 平成27年11月30日～平成29年11月29日

委員区分	職名	氏名	住所	電話	生年月日	年齢	
5号委員（3名）	市職員（市民生活部）	部長	栗原 誠	戸田市上戸田1-18-1	048-441-1800	昭和34年11月29日	56
	市職員（都市整備部）	部長	金子 泰久	戸田市上戸田1-18-1	048-441-1800	昭和32年1月26日	59
	市職員（教育委員会）	教育部長	中川 幸子	戸田市上戸田1-18-1	048-441-1800	昭和35年2月21日	55

※ 任期 平成28年4月1日～平成29年11月29日



「迅速・先見・創造」 とだっ子 やり抜く力で 未来に夢を

戸田市の教育改革 3つの柱

新しい学びの創造

- ・アクティブ・ラーニング
- ・カリキュラム・マネジメント
- ・学びのセーフティネット

指導力のある教職員の育成

- ・先進的な研修プログラム
- ・効果的な指導方法の研究
- ・「チーム学校」の体制づくり

新たな教育行政への転換

- ・エビデンスベースの教育施策
- ・学び続ける教育委員会

とだっ子に身に付けさせたい能力

21世紀型スキル

- ・批判的思考力
- ・問題解決力
- ・企画力
- ・コミュニケーションスキル
- ・プレゼンテーションスキル

人工知能（AI）では  
代替できない能力の育成

汎用的スキル

- ・各教科等で学んだ力を  
実社会の様々な場面で  
活用できる能力

非認知スキル

- ・粘り強さ ・やり抜く力
- ・協調性 ・自制心

産官学民連携教育

産

ベネッセ、Google、Intel®  
リクルートマーケティング  
等の企業による教員研修  
や学習イベント協力  
等

官

文部科学省地方教育  
アドバイザー制度を  
活用した教育行政支援  
等

学

・CoREF(東京大学 大学発  
教育支援コンソーシアム  
推進機構)による協調学習  
支援  
・国立情報学研究所等と理数  
教育における「Reading Skills」  
の共同研究 等

民

Teach For Japan  
(認定NPO法人)との  
連携による優秀教員  
の配置 等

## 埼玉県学力・学習状況調査の分析と活用

### 調査の特長

県学力・学習状況調査では、全国学力・学習状況調査では測れない、児童・生徒一人一人の学力の変化を継続的に把握することが可能である。

### 指導方法の改善に活かすための課題

学校単位で行われる質問紙調査では、個々の教員の指導方法と児童・生徒の学力との相関関係を把握することができない。

### 課題解決のための取組

全教員対象の指導方法に関する質問紙調査を実施し、指導した児童・生徒の学力調査結果との相関関係について調査・分析する。



# 戸田市アクティブ・ラーニング推進プラン

戸田市教育委員会教育政策室

## 目標

### とだっ子の21世紀を生きる資質・能力の育成

#### 学力の3要素

- ①基礎的な知識及び技能
- ②思考力・判断力・表現力
- ③主体的に学習に取り組む態度

#### キー・コンピテンシー(OECD)

##### 思慮深さ

- ①相互作用的に道具を用いる力
- ②社会的に異質な集団で交流する力
- ③自律的に活動する力

#### 21世紀型スキル

- ①学習とイノベーションスキル
- ②情報・メディア・テクノロジースキル
- ③生活とキャリアスキル

共通項：他者と交流しながら、思考を活性化する

## 学習形態

### アクティブ・ラーニングの推進

問題解決的学習

プレゼンテーション  
ディベート

協調学習  
(Tジグソー)

グループ・ディスカッション

体験学習  
フィールドワーク

グループ・ワーク

プロジェクト学習

## 具体的な取組 (H28)

文部科学省：課題発見・解決に向けた主体的・協働的な学びの推進事業

文部科学省：総合的な教師力向上のための調査研究事業（民間教育事業者の活用）事業

教育センター研究員での研究実践（Tジグソー）

学校からの指導要請に対応（共通資料の作成）

学校訪問の授業での先行実施・指導

## 知のリソースの活用

AL実践協議会

文部科学省、県教育局との連携

大学や様々な研究機関との連携

- ・ 青山学院大学
- ・ 国立情報学研究所
- ・ CoREF

民間企業との連携（ベネッセ、インテル等）

# H27協調学習推進プラン

## 具体的な取組（平成27年度）

知のリソースの活用

### 学校訪問における授業での実施・指導

○各学校の教員への意識高揚・必要性の認識

○指導主事の指導力向上

○指導主事への研修の必要性

協力

・ 県教育局 ・ 東京大学

### 東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構（CoREF）からの情報提供受信

○委員、指導主事の指導力向上

○委員および指導主事への研修の必要性

連携

・ 県教育局 ・ CoREF

○講演会・研究協議への参加、メールシステムを活用した情報受信

### 市教育センター研究員（91名）での研究実践

○授業研究・研究協議の実施（各教科1以上）

○研究員、指導主事の指導力向上、協調学習マスターの育成

○年間指導計画への協調学習の位置づけ、指導案の作成

○協調学習で使用可能なICTの研究

○研究員の研修の必要性

連携

・ 県総セ ・ CoREF

○可能なコンテンツの情報提供

協力

・ ベネッセ

### 「生きる力」を育む授業力向上研修会（夏季研修会）での位置づけ

○研修参加教員、指導主事の指導力向上

○研修の必要性

連携

・ 県総セ ・ CoREF

○適切な講師の招聘

○講師の情報提供

協力

・ 県教育局 ・ 東京大学

### 学校からの指導要請に対応（共通資料の作成）

○指導のポイント集約、研修形態の確立

○指導主事への研修の必要性

連携

・ 県教育局 ・ CoREF

# アクティブ・ラーニングを促す要素の分類



## アクティブ・ラーニングで大切にしたい学び

- 問題発見・解決を念頭においた深い学び
  - ・教員が教える場面と子供たちに思考・判断・表現させる場面とを関連させながら指導する。
- 自らの考えを広げ深める、対話的・協働的な学び
  - ・教師と子供、子供同士の対話によって、思考を広げ、深めていくことが求められている
- 自らの学習活動を振り返って、次につなげる、主体的な学び
  - ・子供が興味をもって、積極的に取り組み、学習活動を振り返って、意味付けたり、知識・技能の獲得や資質・能力の育成を自覚したりすることが重要となる。
  - ・実生活に関係するテーマの学習、体験学習の充実が必要となる。

## 気をつけたいこと

- 必要な知識・技能はしっかりと教授しながら、それに加えて子供たちの発言を促すなど、学びに必要な指導や環境を積極的に設定していくことが必要である。
- 子供の活動を単に見守り、支援に徹することではない。
- 特定の型を普及させることではない。
- 資質・能力を育むためには、学びの量だけではなく、「どのように学ぶか」という学びの質や深まりが重要である。

※本分類については、戸田市立美谷本小の研究を基に戸田市教育委員会指導課が作成したものです。指導案等に本分類を示すことにより、授業におけるアクティブ・ラーニングを促す要素の位置付けが明確になるとともに、授業を行う教員やその授業を見る教員等のアクティブ・ラーニングへの意識を高めるためのものとしてご活用ください。

## A

アクティブ・ラーニングを促す

# 学習環境

- a 外部人材の活用  
(ゲストティーチャー・ボランティア・地域の人材)
- b 実物の活用  
(実物を見る、聞く、触れる)
- c 地域等学習活動場所の活用
- d ICTの活用
- e その他の学習環境

## B

アクティブ・ラーニングを促す

# 授業展開

- a 問題（課題）解決的な学習
- b 体験学習
- c 調べ学習
- d 協調学習  
(Tジグソー、知識構成型ジグソー法等)
- e その他の展開

※ Tジグソーとは、戸田市内教員（センター研究員）が研究開発した協調学習のことをさします。

## C

アクティブ・ラーニングを促す

# 指導上の工夫 言語活動の充実

- a 話し合い活動（ペア・グループ）
- b 説明・発表活動
- c ふり返し活動
- d ロールプレイ活動
- e 実験
- f 体験・操作活動
- g 調べ活動
- h まとめ活動
- i その他の活動

指導案に明記例

A L

B d

協調学習

○……教育効果の高い取組

H27.3お茶の水女子大学「学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究」より

# アクティブ・ラーニングを促す授業づくり（Tスタンダード）



## 授業スタイル

※本授業スタイルについては、戸田市立戸田第二小学校の研究を基に、戸田市教育委員会指導課が作成したものです。

導 入	<b>インパクト・コンパクト</b> ・児童生徒が思いをはせるインパクトある導入を ・短い時間で意欲を高めるコンパクトな導入を ・本時のめあてや学習課題を提示し、児童生徒が見通しをもてるようにする導入を
	<b>学び合いのはじまりをつかむ</b> 「語り出そうとする児童生徒の言葉に注目」 「だって・・・」「でも」「えっ?」「そうか」「ああ」「なるほど」「もし」「じゃあ」「たとえば」「そしたら」 など
展 開	<b>対話によるファシリテート</b> 実態把握→共感→問いかけ a 思考「どんなことを考えてきたのか。」      b 発見「気付いたことは何か。」 c 取組「どんなことに取り組んできたのか。」      d 工夫「どんなことを工夫したのか。」等
	<b>共感</b> 「そう考えたのか。なるほど。」「おもしろいことに気付いたね。」「よい〇〇だね。」等
	<b>問いかけによる思考の活性化</b> a 予想させる「〇〇さんの気持ちがわかりますか（続きが言えますか。）」 b 再生させる「〇〇さんの考えを隣同士でもう一度伝え合ってみましょう。」 c 要約させる「〇〇さんの考えをまとめられませんか。（わかりやすく名前をつけましょう。）」 d 発見させる「〇〇さんの工夫しているところ（または考えの共通点）はどこでしょうか。」 e 探らせる「〇〇さんは、なぜその考えが思いついたと思いますか。」 f 揺さぶる「本当にそれでよいのですか。」「（わざと間違えて）これでいいですね。」 g 修正させる「この考えのどこを直せばいいのでしょうか。」 h 比べさせる「自分の考えと共通（違う）していることは何でしょうか。」 i 気付かせる「友達の考えで工夫している（よい・わからない）ところはどこですか。」 j 工夫させる「もっと簡単に（わかりやすく）できる方法はありませんか。」
	<b>児童生徒が対話しながら学び合う場の設定</b> ※ねらいを明確にした話し合いはもちろん、児童生徒の反応や理解度等に応じて臨機応変に場を設定する。 学習形態： 目標の実現に適した学習形態の工夫（個人、ペア、グループ、全体） 個 → グループ → 全体
終 末	<b>児童生徒に教えたいことほど「教えない」</b> 児童生徒に気付かせる・児童生徒が感じとる・体得することができるように
	<b>学習の振り返り＝未来へのベクトル</b> 「次に何をしたいのか?」、「これからどうするのか?」を問うことが振り返りとなる

●課題は、「手を伸ばせば、届きそうだけど、なかなかつかめなところにある状況」（ちょっと高いハードル）のような状態であることが必要。

●アクティブ・ラーニングでは対話が大ききウエイトを占める。対話が得意でない児童生徒でも、「自分も話をしたい。」（積極的に話ができる）と思わせることが重要。

●児童生徒の力を信じるのが大切。教師と児童生徒の信頼関係が、アクティブ・ラーニングでは必要。

●教師が「しゃべらない時間を多くつくる」、話を「如何にしないか」が、ポイント。

（ノート等を）「書く時間」と「話す時間」は分ける。（同時に行わない。「書いた」ことを基に「話す」ことが、話す意欲につながる。）

●「家に帰ってまで、追い求める深い課題になっているか?」「学び続ける問いになっているか?」という視点が必要。

●「問題を解決する力」以上に「問題を発見する力」が必要。（問題を解決する力は受け身でも身に付くが、問題を発見する力は、より主体的でない身に付かない。身に付くと、学び続ける児童生徒になる。）

●児童生徒は対話する力をもっている。それを信じること。

### 3人グループの推奨

- ・北小トライアングル（新曽北小）
- ・文殊の知恵（美女木小）
- ・①A,②not A,③聞き手（戸田中）

※5人だと、多すぎて言語活動の充実とならない。（一人の話す時間、量の確保ができない）

●「児童生徒が学び続ける」上では、「教師も学び続ける」ことがアクティブ・ラーニングでは必要。絶えず、授業をリフレクション（振り返り）すること。

※ ●については埼玉県教育委員会主催の「アクティブ・ラーニングを創造する会」で有識者が語った内容

## Tジグソーとは

教員から提示される資料（A B C…）から入り、エキスパート活動等を行っていく「知識構成型」と違い、このTジグソーは児童生徒の気付き、発見など体験や実験などの活動を通して得たものから始まる。（児童生徒にとっては、能動的な学びからのスタートとなる。）それを整理する上で左に示しているような「思考ツール」を活用し、思考（A B C…）分けをして、「エキスパート」→「ジグソー」→「クロストーク」を行っていく。

### ① T エキスパート

児童生徒の気付きや発見などをもとに、思考（A B C…）のグループ分けをする。そのグループごとにエキスパート活動を行う。

### ② T ジグソー

エキスパート活動で高めた（はっきりさせた）思考を互いに交流する活動（A B C…で1グループとする）を行う。

### ③ T クロストーク

ジグソーでさらに活性化した思考をクロストークで練る活動を行う。

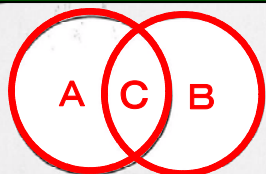
※ 思考ツールについては、問題解決的な学習の中ではじめは教員が授業で意図的に取り上げ、児童生徒に活用させていき、児童生徒がその価値を理解することが大切である。しかし、最終的には、児童生徒が自ら思考ツールを選択・決定できるようにし、自らの学びを自分でつくる必要がある。

※ 思考ツールについては、初等教育資料5月号から引用（2015年：No.926）

※ T・・・(T)ODA、(T)HINK

#### 思考ツール①

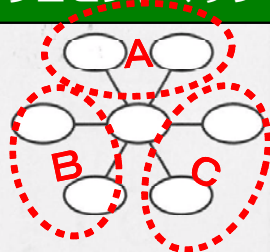
##### ベン図



異なる立場からの情報を、ベン図を用いて整理することで、共通点や相違点を明らかにすることができる。また、共通の要因を含む情報や課題解決の方法などを見いだすことができる。整理する視点を設けて情報を振り分け「比較・分類する」ことで、異なる立場の情報から「共通点を見いだす」思考力を育成すると考えられる。

#### 思考ツール②

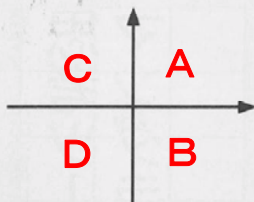
##### ウェビングマップ



考えを広げてみる時に使う。中心にトピックやテーマをおき、それに関連するものを連想して広げていく。イメージを広げたいときには、あまり制限をかけずに自由に連想したことをマップにしておくことが大切である。

#### 思考ツール③

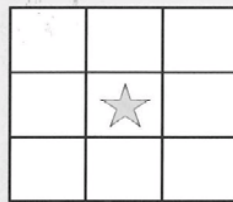
##### 座標軸



二つの価値によって情報を分析する複眼的思考をするときに活用する思考ツール。それぞれの軸の位置によって価値についての傾向なども考えることになり、情報の偏りなどにも気付きやすい。

#### 思考ツール④

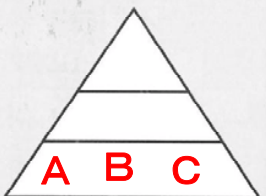
##### マンダラチャート



3×3のマスをかき、その中心に考えたいことを記入する。周辺のマスに、考えたいことから生まれた言葉を書き込んで埋めていく。これを繰り返し行うことで、アイデアを量産することができる。話し合いにおいて、アイデアを拡散させたいときに用いることで、柔軟な思考を生む。

#### 思考ツール⑤

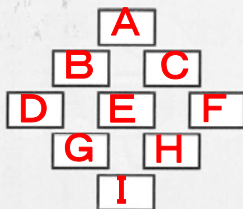
##### ピラミッドチャート



多様な情報や意見を一つにまとめたり、よりよい考えへと練り上げたりするときに、有効である。はじめに、個々の気付きやアイデア、考えの根拠となる情報を一番下の段に話し合いながら自由に書いていく。次にそこから、より重要な情報や意見を取捨選択しながら、つなげたり、補ったりして上の段へ書き込んでいく。さらに重要な内容を最上段へと絞り込んでいくことで、よりよいものへと高められていく。

#### 思考ツール⑥

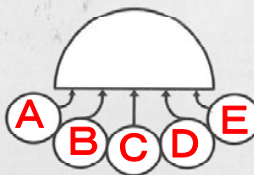
##### ダイヤモンドランキング



選んだ9種類のカードを並べながら、大切だと思うものを決定していくものである。カードを動かす活動を通し、その理由を考えたり、根拠を示したりしながら、思考を深めていくことが可能となる。

#### 思考ツール⑦

##### クラゲチャート



主張の根拠や理由を探する場合や、出来事の原因や要因を探する場合に活用できる。頭の部分に主張や考えを記入し、それを理由づける事実や資料などを足の部分に書き込むようにする。足の部分と頭とのつながりを説明していく話し合いを設定し、事実と改善案のつながりを理解しやすくする。

#### 思考ツール⑧

##### ミライシード ムーブノート





# 「課題の設定」を大切にするTジグソー

児童生徒が自ら課題意識をもち、その意識が連続発展することがアクティブ・ラーニングにおいては欠かせない。次の①～④は、探究活動のプロセスを示したものであり、①②は特に重要である。

- ①児童生徒が自分で課題を見付ける（課題の設定）
- ②自分で必要な情報を収集する（情報の収集）
- ③集めた情報を整理・分析する（整理・分析）
- ④気付いたことや考えたことをまとめて発表・表現したり、考えたことを行動に移したりする（まとめ・表現）

## 課題の設定

学びにおいて重要なのは動機付けである。教員から与えられた資料ではなく、自らの気付きや疑問を出発点にした活動であれば、児童生徒の学習意欲は更に高まり、本気の学びとなる。

課題設定方法例  
①

体験活動を通して、不思議に思ったり、疑問に感じたりしたことをカードに書き出すとともに、そのカードをKJ法的手法で仲間分けするなどして課題を明らかにしていく。

課題設定方法例  
②

セントラルワードから言葉を関連付けてウェビングマップ（思考ツール）を完成させ、その言葉に関する興味や関心を言語化して課題を設定していく。

課題の解決に向けて①

設定した課題を解決するために、どのような方法等があるのか考えていく際に思考ツールを活用し、児童生徒の気付きや疑問などを分類・整理して右図のようにグループ分けする。課題解決グループごとに行うエキスパート活動へと発展させる。

疑問A

疑問B

疑問C

実験A

実験B

実験C

※文部科学省視学官：田村 学著「授業を磨く」東洋館出版から部分引用

情報の収集

整理・分析

まとめ・表現

エキスパート活動

ジグソー活動

クロストーク活動

自ら探究的な学習をつくる・学習意欲が高揚する

※限られた授業時間を有効に使うためにも課題の設定には、ミライシードが有効である。キーワードの集計機能を使えば、学級全員の児童生徒の意見を瞬時に分類できる。課題の解決に向けた段階においても、児童生徒のグループ分けができる。



# 平成28年度 戸田市生徒指導アクションプラン



## 関係機関との連携

### 蕨警察署

- 密接な情報交換
- サポートチーム設置校への訪問
- 緊急要請対応
- 蕨戸田学警連への協力  
【県警】スクールサポーターの派遣

### 戸田市防犯協会

- 街頭補導活動
- 非行防止のための広報、啓発活動

### 戸田市青少年育成市民会議

- 非行防止のための広報、啓発活動

### 児童相談所

- 情報共有
- 要保護児童家庭等への訪問

### 埼玉県及び隣接市教育委員会

- 生徒指導研究推進モデル校
- 三市隣接中学校生徒指導連絡協議会

## 児童生徒の健全育成のために



- 教育部長・教育政策室長・学務課長・教育政策室担当課長  
・教育センター所長・教育心理専門員・校長代表・防犯くらし交通課長・こども家庭課長・児童青少年課長・蕨警察署生活安全課長
- 生徒指導困難校への支援
  - いじめ・非行防止活動、安全確保
  - すこやかサポーターの配置

## 他課との連携

### 防犯くらし交通課

- 情報提供
- 非行防止講演会
- 地域巡回パトロール
- 蕨警察署への協力要請

### こども家庭課

- 要保護児童家庭等への訪問
- 要保護児童対策地域協議会
- 児童相談所との連携

### 児童青少年課

- 青少年問題協議会
- 戸田市青少年補導員協議会
- 青少年を育てる地域の会

### 福祉総務課

- 戸田市民生委員・児童委員協議会
- 蕨・戸田地区保護司会

## 教育委員会の取組

### 学務課

- 生徒指導体制の強化を図る人事異動

### 教育総務課

- 安心・安全な教育環境の整備

### 教育政策室

- 迅速な情報共有と指導・助言
- 戸田市小・中学校生徒指導委員会の充実
- 教育センターの教育相談の充実
- 地域巡回等への協力
- 青山学院大学と連携したいじめ対応プログラム研修の実施
- 生徒指導支援センターとの連携による各中学校へのすこやかサポーターの配置
- 子どもへの暴力防止プログラム研修の開催

### 生涯学習課

- PTA活動の支援
- PTA、保護者への啓発

迅速・先見・創造

戸田市教育委員会

## 平成28年度 小・中学校運動会・体育祭 実施日等一覧(実施順)

時期	学校名	実施日	予備日	開会式時刻 参考(H27入場)	振替休業日
春      季	戸田第一小学校	5月21日(土)	5月24日(火)	9:00(8:50)	5月23日(月)
	新曾小学校	5月21日(土)	5月25日(水)	9:10(9:00)	5月23日(月)
	戸田東小学校	5月21日(土)	5月24日(火)	9:00(9:00)	5月23日(月)
	笹目東小学校	5月21日(土)	5月25日(水)	9:00(8:50)	5月23日(月)
	美女木小学校	5月21日(土)	5月24日(火)	9:10(9:00)	5月23日(月)
	戸田第二小学校	5月28日(土)	5月31日(火)	9:05(9:05)	6月3日(金)
	笹目小学校	5月28日(土)	5月31日(火)	9:00(8:50)	5月30日(月)
	戸田南小学校	5月28日(土)	5月31日(火)	8:50(8:40)	5月30日(月)
	喜沢小学校	5月28日(土)	5月31日(火)	9:00(9:00)	5月30日(月)
	新曾北小学校	5月28日(土)	5月31日(火)	9:00(9:00)	5月30日(月)
秋      季	戸田中学校	9月17日(土)	9月21日(水)	8:50(8:50)	9月23日(金)
	戸田東中学校	9月17日(土)	9月21日(水)	9:00(8:50)	9月23日(金)
	美笹中学校	9月17日(土)	9月21日(水)	8:40(8:40)	9月23日(金)
	喜沢中学校	9月17日(土)	9月21日(水)	8:50(8:50)	9月23日(金)
	新曾中学校	9月17日(土)	9月21日(水)	8:50(8:40)	9月23日(金)
	笹目中学校	9月17日(土)	9月21日(水)	8:50(8:45)	9月23日(金)
	芦原小学校	9月18日(日)	9月21日(水)	9:10(9:00)	9月23日(金)
	美谷本小学校	9月24日(土)	9月27日(火)	8:55(8:55)	9月26日(月)

# 報告事項

## 平成28年度南部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問の予定について

	学校名	月 日	曜日	訪 問 形 態
1	美谷本小	6月1日	水	小3班（道・特・総合・外国語・情緒通級）
2	美女木小	6月30日	木	小3班（道・特・総合・外国語・特別支援・難聴通級）
3	美笹中	7月8日	金	中2班（道・特・総合）
4	戸田第一小	7月12日	火	小1班（国・理・生・音・体・特別支援）
5	戸田第二小	7月13日	水	小2班（社・算・図・家・特別支援）
6	戸田東小	7月14日	木	小2班（社・算・図・家）
7	戸田南小	9月20日	火	小3班（道・特・総合・外国語）
8	新曽小	9月23日	金	小1班（国・理・生・音・体・難聴通級）
9	喜沢中	9月28日	水	中2班（道・特・総合・特別支援）
10	戸田中	10月11日	火	中1班（全9教科・特別支援）
11	新曽中	10月17日	月	中1班（全9教科）
12	喜沢小	10月18日	火	小3班（道・特・総合・外国語・特別支援・情緒通級）
13	戸田東中	11月7日	月	中1班（全9教科）
14	笹目中	11月16日	水	中2班（道・特・総合・特別支援）
15	笹目東小	12月8日	木	小2班（社・算・図・家・特別支援）
16	新曽北小	12月9日	金	小1班（国・理・生・音・体・特別支援）
17	芦原小	12月19日	月	小2班（社・算・図・家）
18	笹目小	1月16日	月	小1班（国・理・生・音・体・特別支援）

〈備考〉

教育委員訪問

平成23年度 美女木小学校(10月20日)、新曽北小学校(1月26日)

平成24年度 戸田第一小学校(7月9日)、新曽中学校(11月12日)

平成25年度 宮本小学校(7月8日)、喜沢中学校(10月7日)

平成26年度 笹目小学校(7月10日)、戸田中学校(11月17日)

平成27年度 笹目中学校(5月25日)、戸田第二小学校(11月16日)

平成28年度予定 すべての学校を対象とします。

※学校訪問を希望される場合は、2週間前までに、教育政策室担当課長(山根)まで連絡をお願いいたします。

## 平成27年度戸田市民大学認定講座について

### 1 講座名

平成27年度戸田市民大学認定講座

### 2 実施日

平成27年4月22日（水）～平成28年3月19日（土）

### 3 実施課所・講座数

8課所・42講座

### 4 参加者数等

全参加者 3,702人

単位認定者延べ人数 1,587人

単位認定者実質人数 678人

（詳細については、別紙「平成27年度戸田市民大学認定講座実績一覧」のとおり）

### 5 備考

#### ・平成27年度戸田市民大学開講式について

平成27年5月23日（土）に開催された、生涯学習課主催の「青山学院大学・戸田市連携講座」の講義開始前に、平成27年度の開講式を実施しました。

#### ・平成27年度戸田市民大学閉講式について

平成28年3月19日（土）に開催された「平成27年度戸田市民大学閉講式」にて、認定講座の45単位を取得した修了者へ戸田市民大学修了証の授与が行われました。（平成27年度修了者：20名、通算のべ59名）

別紙 平成27年度戸田市民大学認定講座講実績一覧

平成28年3月24日現在

	講座名	担当課	開講日	回数	全参加数	単位認定者延べ人数	単位認定者実質人数	
<b>◆くらしコース◆</b>								
1	自治基本条例フォーラム	協働推進課	2/6(土)	1	46	23	23	
2	防犯講習会	防犯くらし交通課	10/17(土)	1	17	13	13	
3	樹木剪定技術講習会	環境政策課	3/18(金)	1	7	7	7	
4	おとなの環境教室	下戸田公民館	9/8、9/15(火)	2	22	10	5	
<b>◆スポーツコース◆</b>								
1	ボート体験教室	文化スポーツ課	6/28、10/4(日)	2	8	8	8	
2	ボート競技観戦ガイドツアー		5/24(日)	1	17	10	10	
3	スポーツ吹矢	下戸田公民館	1/16~30(土)	3	46	15	6	
<b>◆健康コース◆</b>								
1	太極拳教室	上戸田公民館	6/27、7/4、7/11(土)	3	47	17	7	
2	ロコモ・骨粗しょう症教室		5/22、9/4(金)、11/12(木)、2/14(日)	4	199	29	29	
3	生活習慣病対策講座		7/31、8/28、10/2(金)、10/20(火)	4	85	34	18	
4	すっきりボディ塾(運動編)	福祉保健センター	10/28、12/21、1/31、2/16、3/7	5	110	15	15	
5	すっきりボディ塾(クッキング編)		11/27(金)、2/3(水)、3/4(金)	3	50	9	9	
6	こころの健康講演会		9/26(土)	1	60	13	13	
7	レクリエーションダンス	下戸田公民館	6/17~7/1(水)、12/4~18(金)	6	188	14	5	
<b>◆大学連携コース◆</b>								
1	青山学院大学連携講座		5/23~6/20(土)	5	183	179	48	
2	埼玉大学連携講座	生涯学習課	11/7~12/5(土)	5	164	164	49	
3	岐阜女子大学サテライト講座(前期)		6/27~7/25(土)	4	100	96	32	
	岐阜女子大学サテライト講座(後期)		1/16~2/7、2/27(土)	4	126	120	45	
<b>◆市民参画・人材養成コース◆</b>								
1	市民まちづくり塾	都市計画課	9/26、10/17、10/31(土)	3	58	53	22	
2	食生活改善推進員養成講座	福祉保健センター	6/10~7/1(水)	4	37	11	4	
3	星空案内人養成講座	生涯学習課	7/11、7/25、8/1、8/8、8/15	7	125	45	13	
4	生涯学習サポーター養成講座		2/20、3/5(土)	2	13	4	2	
<b>◆教養コース◆</b>								
1	文学講座		2/7~2/28(日)	4	105	72	25	
2	古典講座	図書館	11/8~11/29(日)	4	180	105	34	
3	子供の本の講演会		7/20(月)	1	27	7	7	
4	大人のためのやさしいおりがみ講座		11/1(日)	1	20	11	11	
5	第25回企画展関連事業	郷土博物館	8/22(土)	1	46	18	18	
6	ア・カブス・セミナー「歴史資料を読み解く」		2/27、3/5、3/12	3	25	20	9	
7	野鳥観察会	彩湖自然学習センター	5/17、11/14、12/13、1/17、2/14	5	95	6	5	
8	人権講演会		7/9(木)	1	268	13	13	
9	市民の防災講座		10/3、10/17~31(土)	4	186	180	44	
10	子育て講演会	生涯学習課	10/14(水)	1	239	8	8	
11	人権教育指導者研修会		11/19~12/10(木)	4	368	38	10	
12	文化財講座		3/5、3/12(土)	2	76	37	29	
13	市民大学公開講座		3/19(土)	1	106	29	29	
14	スペイン語講座	上戸田公民館	4/22~5/20(水)	3	33	16	7	
15	楽しく学ぶ韓国語教室	下戸田公民館	11/19~1/14(木)	8	48	38	8	
16	パソコン講座②	新曽公民館	9/26(土)、9/27(日)	2	8	2	1	
17	歴史講座		10/1~10/15(木)	3	86	66	24	
18	絵手紙講座		7/9~7/23(木)	3	24	5	2	
19	歴史講座	美笹公民館	11/4、7/11	2	15	7	4	
20	古典文学		11/21~12/5(土)	3	28	18	6	
21	パソコン講座		2/20(土)、2/21(日)	2	11	2	1	
<b>合計</b>					<b>129</b>	<b>3,702</b>	<b>1,587</b>	<b>678</b>



WEBページは  
こちらへ

「いつでも・どこでも・誰でも！」

## 平成28年度版

(平成28年4月 ~ 平成29年3月)

楽しく学んで、人生を  
いきいきと有意義に！



# 戸田市民大学 カリキュラム予定表

戸田市民大学は、学ぶ楽しみと活動する喜びのあふれるまちづくりの実践に向け、講座受講を単位認定する「市民大学認定講座」により構成しています。

この市民大学は、まちづくりを軸とした様々なテーマを体系的に学習することのできる機会を提供しています。また、皆様の高い学習要求に応えるだけでなく、市民参画による事業運営を推進することで、生涯学習の一層の充実と、地域づくりや地域文化の創造を担う人材の育成を目的に開講しています。

平成28年度の各認定講座カリキュラムは、1・2ページの予定表のとおりです。また、受講資格や申込方法等は、3ページの裏表紙をご覧ください。

共に学ぶ楽しみと活動する喜びを深めていきましょう。

# 戸田市

# 平成28年度 戸田市民大学カリキュラム予定表

(平成28年4月1日現在)

## ■くらしコース

	認定講座名	担当課	開講日
1	上下水道事業市民フォーラム	上下水道経営課	6月予定
2	自治基本条例フォーラム	協働推進課	11月予定
3	防犯講習会	防犯くらし交通課	11月上旬(土)
4	樹木剪定技術講習会	みどり公園課	平成29年3月予定

## ■スポーツコース

	認定講座名	担当課	開講日
1	ボート体験教室	文化スポーツ課	6月、10月予定
2	ボート競技観戦ガイドツアー		5月予定
3	スポーツ吹矢	下戸田公民館	10/1、10/8、10/15(土)

## ■健康コース

	認定講座名	担当課	開講日
1	健康太極拳	美笹公民館	6/4・6/18・6/25・7/16・7/23(土)
2	レクリエーションダンス	下戸田公民館	6/22~7/6(水)、 11/22~12/6(火)
3	こころの健康講演会	福祉保健センター	9月予定
4	骨こつ筋活教室		11/1(火)・3/8(水)
5	すっきりボディ塾 (運動編)		10/26(水)・12/22(木)・ 1/29(日)・2/20(日)・3/10(金)
6	すっきりボディ塾 (食事編)		11/25(金)・2/2(木)・3/3(金)

## ■大学連携コース

	認定講座名	担当課	開講日
1	青山学院大学連携講座(開講式)	生涯学習課	5/21~6/18(土) 全5回
2	埼玉大学連携講座		11月~12月予定
3	岐阜女子大学サテライト講座		6月~7月予定

■市民参画・人材養成コース

	認定講座名	担当課	開講日
1	市民まちづくり塾	都市計画課	10月予定（全3回）
2	食生活改善推進員養成講座	福祉保健センター	6～7月予定（全4回）
3	生涯学習コーディネーター養成講座（仮）	生涯学習課	未定

■教養コース

	認定講座名	担当課	開講日
1	古典講座	図書館	5/8～5/29（毎週日曜日・全4回）
2	文学講座		10月予定（全4回）
3	大人のためのおりがみ講座		7/7（木）
4	アーカイブズ・セミナー	郷土博物館	10/8予定
5	第32回特別展記念講演会		7月下旬～8月中旬
6	野鳥観察会	彩湖自然学習センター	5/15・11/19・12/11・1/15・2/12
7	人権講演会	生涯学習課	7月予定
8	市民企画講座		10～11月予定
9	子育て講演会		10月予定
10	人権教育指導者研修会		11月予定
11	文化財講座		未定
12	市制施行50周年記念 市民大学公開講座		平成29年3月予定
13	初心者のための水彩画教室	下戸田公民館	5/21・5/28・6/4（土）
14	楽しく学ぶ韓国語教室		11/17～平成29年1/19 （毎週木曜日・全8回）
15	パソコン講座 3	新曾公民館	9/24（土）・9/25（日）
16	パソコン講座 4		11/27（日）
17	歴史講座		10/6（木）～全3回
18	日経平均でみる日本経済講座	美笹公民館	10/1（土）
19	歴史講座		11/2（水）・11/9（水）
20	古典文学講座		11/26（土）・12/3（土）
21	パソコン講座 4		2/18（土）・19（日）



# ＜戸田市民大学の概要＞

## 受講資格

- 戸田市在住・在勤・在学者が受講できます。  
※戸田市民大学の受講者となるには、どの認定講座の時からでも受講票を受け取り、気軽に参加することができます。

## 単 位 制

- 戸田市民大学認定講座を1回(1コマ)受講するごとに、1単位が付与されます。受講票の記録簿に押された受講印の数が、単位数を示します。
- 45単位取得されると、戸田市民大学修了です。修了者には修了証書を授与いたします。また、大学聴講時の補助金が活用できます。  
※複数年かけて単位を取得していただきます。戸田市民大学開講中であれば、単位に有効期限はありません。

## コース制

～6つのコースをご用意しています～

くらしコース      教養コース      市民参画・人材養成コース  
健康コース      スポーツコース      大学連携コース

＜戸田市民大学のコースとは＞

各認定講座の内容の目安としてコース分類しています。

戸田市民大学はコース履修制ではありませんので、コースを構成する全ての認定講座の中から好きなものを受講してください。講座の最新情報は、生涯学習課ホームページや表紙にあるQRコードからも見る事が出来ます。

## 申込方法

- 市の広報「戸田市」や市ホームページで、各認定講座の参加者を随時募集しますので、戸田市民大学と表記のある講座をお選びください。  
なお、お申し込みは各講座を担当する課へお願いいたします。

## 発行・問い合わせ

戸田市教育委員会 生涯学習課 (戸田市民大学事務局)

〒335-8588 戸田市上戸田1-18-1

TEL: 048-441-1800 FAX: 048-432-9910

メー ル: kyo-syogaigaku@city.toda.saitama.jp

ホームページ: <http://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/375/kyo-syogaigaku-koza-shiminuv.html>